

# 1人でできないことこそ“組織”で

部長

うたまる じゅん  
**歌丸 純** (42)

—七城支部—

## プロフィール

- 就農年数 15年目
- 生産品目  
米5ha、たばこ2ha、  
白菜1.2ha
- 父 けんいち 研一さん、母 かずよ しずよさん、  
妻 佳王理さんと家族経営

## 新部長になりました！

4月に開かれた総会で、部長になりました。前任の藤本義隆さんから渡されたバトンをしっかりと引継ぎ、より良い活動ができるよう頑張っていけますので、どうぞよろしく願います。

私は、27歳の時に父のあとを継ぐことを決心し、家族で土地利用型農業を経営しています。肥料農薬などの生産費が高騰しており、農業を取り巻く環境はまだまだ厳しい状況ですが、消費者の方に「おいしい！」と言っていただけることを励みに、日々の農作業を頑張っています。特にたばこは7～8月の1番暑い時に作業しなければならぬので、体力勝負です。皆さんも熱中症には気を付けて、これからの時期を乗り切っていきたいと思います。

## 時代に合った

### 青壮年部活動へ

私は就農と同時に青壮年部に加入しました。加入したことで、農作業が忙しい時にはお互いに手伝い、作物のことなどわからないことを聞いたり、相談し合える仲間ができました。印象に残っている活動は、全国の舞台に立つた



め、先輩の発表大会の練習をサポートさせてもらったことです。夜遅くまで仲間と共に真剣に取り組んだことがとてもいい思い出です。先輩たちの熱い想いを聞いて、自分にとつてとてもいい刺激になったことを覚えています。

また、七城支部では小学生への食育活動を行っています。特に田植え、稲刈りの活動では米どころとして地元の子ども達に誇りを持つてもらえるよう、力を入れ続けていきたいですね。

近年、農家の減少と共に盟友数も減ってきています。この組織を長く次世代に残していくために

も、青壮年部の更なる魅力を発信していかなければなりません。そして、目的や意義を再確認しながら時代に合った活動と加入促進を図っていきたいと思っています。農業経営に役立つ研修会など、1人ではしたくてもできないことこそ、青壮年部組織でできるような取り組みでいきたいです。

役員だけでなく支部間の交流にも力を入れていきたいですね。お酒を飲む人も飲まない人もみんなで集まり、仲を深めていきたいです。しっかりコミュニケーションをとって若手農業者の輪をもっと広げていきたいと考えています。ぜひ力を合わせて青壮年部を盛り上げていきましょう！

